

葉山町議会議長

伊東 圭介 様

1. 件名 2020年度における透析治療への通院困難者に対する

「通院支援」についての陳情

2. 要 旨

2. 1 透析治療への通院困難者対策としての「通院支援」が戴けますよう予算策定を陳情申し上げます。

2. 2 陳情の理由

我々、透析者は透析治療のため毎週3回通院しております。

最近では、透析者の高齢化・合併症による自己移動が困難な該当者が増えており、一方で家族による通院送迎は難しく病院・透析施設が送迎を独自に実施しておりますが、必ずしも充足してない現状があります。

自ら、一般タクシーや福祉有償運送サービス事業所など利用している患者が増加しております。特に、車いす利用者は、福祉車両利用となり介護・介助料が加算されて一般の方より料金が高くなります。例えば、一般タクシー利用の場合、透析者は障害者割引で1割引いた料金となりますが、13回/月通院しますと、片道730円(1割引き660円)で利用しますと往復1,320円、17,000円/月ほどの出費となります。また、福祉車両利用の際には、介護・介助料・迎車料など含めて往復1,600円、20,000円/月以上の出費となります。

現在、県内市町村からの助成の現状は、別紙—2「県内自治体別障害者手当一覧表」の通り地域格差はありますが、葉山町からの通院助成は、タクシー券またはガソリン代として、年間14,400円ほど頂いておりますことを感謝申し上げます。

葉山町の財政状況の厳しい状況も理解できますが、今後とも助成の継続をお願いいたします。是非とも、「2020年度予算策定」を陳情申し上げます。

2019年 8月 7日

